

## 高まる大学生の起業マインド

### ◆ 学生起業を支援する大学の広がり

2020年2月、内閣府は第2回日本オープンイノベーション大賞の受賞プロジェクトを発表した。有識者委員会による選考の結果、文部科学大臣賞には「九州大学起業部」が選出された。九州大学起業部は、大学公認の部活動で「サッカー部がサッカーをやるがごとく、起業部は学生起業する」のもと、17年6月に発足、ベンチャー起業論が専門の専任教員が指導にあたるほか、起業家、ベンチャーキャピタリスト、公認会計士などの専門家を組織化し起業支援を行う。

現在約120人の学生が所属し、部活動とはいえ、発足から2年3ヵ月で15社を起業、第1号スタートアップのメドメインは、人工知能（AI）を活用した病理診断画像診断ソフトの開発と運用を手

掛けている。すでにAI特化ファンドなどから3億円以上を調達し、60人を雇用している。九州大学起業部が先導役となって、学生起業を支援する大学が各地に広がりつつある。

表. 九州大学以外で学生起業支援に取り組む大学事例

| 大学名         | 創設時期          | 学生起業家支援の内容   |
|-------------|---------------|--|
| 北海道大学       | 19年12月        | 同大学生を対象にした起業家育成基金創設。札幌市、北海道経済連合会などと連携し、法人、個人から寄付を募る意向。                                       |
| 近畿大学        | 19年7月         | 同大学生への起業支援プログラムを開設。ベンチャーキャピタルや起業家など専門家による事業計画審査会を実施、事業可能性を認めたチームには法人立ち上げ資金30万円と1年間の専門家支援を提供。 |
| 立命館アジア太平洋大学 | 18年7月         | ライフネット生命保険創業者の出口治朗学長が塾長を務める「APU起業部」を発足。国内外で活躍する起業家育成を目的とした学長直轄の実践型課外プログラム。                   |
| 長崎大学        | 20年4月<br>正式開講 | 起業家精神を持った人材育成を目的とした授業を19年10月から試験的に開始。ふくおかフィナンシャルグループが創業支援に協力。                                |
| 宮崎大学        | 17年3月         | 宮崎大学と宮崎銀行が連携してビジネスプランコンテストを開始。審査には大学や銀行のほか大手IT企業や投資会社の役員らが参加                                 |

出所：各種資料を基にARC作成

### ◆ 学生ビジネスプランコンテストも学生起業を後押し

国内外で開催される学生ビジネスコンテストも学生起業を後押ししている。コンテストは専門家の客観的な評価が得られる貴重な場だ。20年2月には一般財団法人学生サポートセンターが主催する第17回「学生ビジネスプランコンテスト」の結果が発表され、優秀賞には電気通信大学、奈良先端科学技術大学院大学、北九州市立大学の3グループが表彰された。奈良先端大は、AIを利用して、カメラに映った入院患者の姿勢の変化などから異変を察知するサービスを提案した。

学生起業の強みは、柔軟な発想や社会課題解決への関心と意欲などにある。学生起業支援の環境が充実していくことで、起業に挑戦する大学生はさらに増え、ひいては地域経済の活性化にも大きく貢献するものと思われる。【秋元真理子】